掲載日:2007年05月09日,面名:M305X0,記事ID:K20070509M305X0050(C)河北新報社



宇宙っ子まつりの会場に

宙っ子まつり」(角田市 空研究開発機構(JAX A)の研究施設がある「ロ 家族連れでにぎわった。 模型がある角田市の台山 土催)が開かれ、多くの 公園で五日、恒例の「宇 角田は、市内に宇宙航 ま角 つ田 りで 本物の宇宙食も味わう |ケット開発のまち」。ま|レストランのコーナー なんだ企画などが数多く いよく飛び出すたびに歓 た。完成後は打ち上げに ロケット製作教室では参 用意され、ペットボトル 加者がロケットを自作し つりでは、ロケットにち | 注目を集めた。メニュー |はシチュー、パスタ、リ どもたちは宇宙飛行士の 気分を味わった。 ゾットなど六種類で、子

A) 公認という 「本物の 宇宙食」が味わえる宇宙一つくっていた。 米航空宇宙局(NAS

念撮影する人たちが列を あり、操縦席に座って記 に役立てようと昨年購入 ト角田」が、まちおこし したグライダーの展示も 市民団体「スカイネッ